

ISSN 0385-8367

近畿大学医学雑誌

第三十五卷

第三・四号

(143~210)

平成二十二年十二月二十五日発行

Medical Journal of Kinki University

# 近畿大学医学雑誌

第35卷 第3・4号 2010

近畿大医誌

Med J Kinki Univ

## MEDICAL JOURNAL OF KINKI UNIVERSITY

## 近畿大学医学雑誌

第35巻 第3, 4号 2010

## 巻頭言

「研究とは何か？」……………星合 昊

## 総説

咳嗽の臨床……………村木正人 145

肩こりの臨床：適切な診断と治療のために……………森本昌宏 151

## 原著

脳卒中易発症性高血圧自然発症ラット (SHRSP) の食塩負荷による腎障害に対するトロンボキサン A<sub>2</sub> 受容体拮抗薬の腎保護作用……………永谷裕介, 大島佳奈, 東野英明 15764列多列化 CT を用いた新しい定量的心筋灌流イメージング法  
……………中内祥文, 岩永善高, 生田新一郎, 工藤正幸, 村上卓道, 宮崎俊一 167三次元 CT 画像を用いた冠動脈の起始異常および開口部起始位置の解剖学的調査  
……………工藤正幸, 村上卓道, 中内祥文, 宮崎俊一, 重吉康史 177

## 医学教育シリーズ

海外での臨床実習を終えて……………橋村茉莉子 185

2010年度アメリカ臨床病院実習……………李 京美 189

## 薬剤シリーズ

臨床に係る研究における審査および管理の重要性について  
……………野村守弘, 楠 進, 山添 譲, 森山健三, 植村天受 193

## 研修医のための教育講座

多発性硬化症と視神経脊髄炎……………宮本勝一 199

## クリニカルクイズ

出題と解説……………山内孝哲, 池上博司 205

## 第68回近畿大学医学会学術講演会

プログラム……………25A

抄録……………29A

索引 (35巻1号, 2号, 3, 4号)……………209

編集後記……………川田 暁

## 第68回 近畿大学医学会学術講演会プログラム

第68回近畿大学医学会学術講演会プログラム

平成22年7月3日(土)13時05分～15時00分

於 近畿大学医学部小講堂

当番教室 環境医学・行動科学教室・内科学教室（神経内科部門）

### 一般演題

座長 西郷和真 講師（13時05分～13時35分）

1. 関西地区の冬期の暖房状況と室内温熱環境に関する実態調査

環境医学・行動科学教室 ○萬羽郁子，東 賢一，  
千葉康敬，奥野洋子，  
奥村二郎

2. 無症候性壊死性胆嚢炎の早期診断にガリウムシンチが有用であった高齢者糖尿病患者の1例

内科学教室（内分泌・代謝・糖尿病内科部門）

○武友保憲，廣峰義久，  
川畑由美子，山内孝哲，  
能宗伸輔，原田剛史，  
馬場谷成，伊藤裕進，  
錦野真理子，守口将典，  
村田佳織，山片里美，  
東本貴弘，朴 忠勇，  
大野恭裕，池上博司

外科学教室（肝胆膵部門） 安田武生，武本昌子，  
竹山宣典

3. 末梢神経原発の悪性リンパ腫の1例

内科学教室（神経内科部門） ○池上郁子，塩山実章，  
西郷和真，宮本勝一，  
三井良之，楠 進

内科学教室（血液内科部門） 宮武淳一，嶋田高広，  
金丸昭久

### 特別講演 I

座長 芦田隆司 准教授 内科学教室（血液内科部門）

13時50分～14時20分

「胃癌に対する内視鏡外科手術」

今本治彦 准教授 外科学教室（内視鏡外科部門）

### 特別講演 II

座長 奥村二郎 教授 環境医学・行動科学教室

14時20分～15時00分

「新しいレトロウイルス感染症の治療法」

前田裕弘 教授 内科学教室（血液内科部門）

## Author Index (35卷1号~3・4号)

B	馬場谷	成	135
C	筑後	孝章	91
E	江藤	智麿	63
H	朴	忠勇	135
	原	聡	107
	原	田剛史	135
	橋村	茉莉子	185
	肥田	仁一	139
	東本	貴弘	135
	東野	英明	157
	廣畑	健	107
	廣峰	義久	135
	星合	昊	63
	彭	英峰	31
I	池上	博司	135, 205
	生田	新一郎	167
	今本	治彦	31
	今野	元博	31
	石川	原	99
	伊藤	浩行	91
	伊藤	裕進	135
	岩間	密	31
	岩永	善高	167
	岩崎	拓也	107
K	上	裕俊法	47, 117
	加藤	寛章	31
	川畑	由美子	135
	木村	雅友	91
	北口	博士	99
	小牧	克守	135
	工藤	正幸	167, 177
	工藤	正俊	47
	楠	進	125, 193
M	前	川清	47, 117
	南	憲司	107
	三井	良之	125
	宮本	勝一	199
	宮崎	俊一	167, 177
	守口	将典	135
	森本	昌宏	151
	森下	祐次	83
	森山	健三	193
	村上	卓道	167, 177
	村木	正人	145
	村田	佳織	135
N	永谷	裕介	157
	中居	卓也	99
	中森	康浩	31
	中内	祥文	167, 177
	錦野	真理子	135
	野村	守弘	193
	能宗	伸輔	135
O	大	野恭裕	135

	岡	知珠	117
	岡	田満	77
	奥野	清隆	23, 99
	大島	佳奈	157
	大柳	治正	83
R	李	京美	189
S	重吉	康史	177
	新海	政幸	31
	塩崎	均	23, 31, 83, 99, 107
	白石	治	31
	杉浦	史哲	23
T	高田	和男	117
	武友	保憲	135
	竹山	宜典	41, 99
	辰巳	陽一	55
	東田	有智	3
U	植村	天受	193
W	渡部	洋	63
	綿谷	正弘	11
Y	八木	誠	83
	山片	里美	135
	山内	孝哲	135, 205
	山内	勝治	83
	山添	讓	193
	柳	照奉	107
	安田	篤	31
	安田	卓司	31, 67
	米倉	竹夫	83
卷頭言	池上博司		1号
	坂田育弘		2号
	星合昊		3, 4号
編集後記	川田 暁		1号, 2号, 3, 4号

## Subject Index (35巻1号～3・4号)

C	中心静脈栄養	83
D	大腸癌	23
	大腸癌肝転移	99
G	誤嚥	31
H	肺炎	31
	肺癌	107
I	ICS/LABA 配合薬	3
	Interferon/5-FU	99
J	重篤な併存疾患	107
E	炎症	157
K	下垂体性副腎皮質機能低下症	135
	肝障害	83
	肝動注	99
	冠動脈	177
	冠動脈起始異常	177
	気管支喘息	3
	吸入ステロイド薬	3
	クエン酸誘発咳嗽反射閾値	31
M	MCP1	157
	マルチスライス CT	177
	免疫化学	23
	免疫化学療法	99
N	尿素回路	83
P	ペプチドワクチン	23
	podoplanin	91
R	リンパ管新生	91
S	SHRSP	157
	サブスタンス P	31
	酸化ストレス	83
	三次元画像	177
	シトルリン	83
	食塩感受性腎障害	157
	食道癌	31
	食道扁平上皮癌	91
	心筋灌流イメージング	167
	心筋梗塞	167
	心臓 CT	177
	新予測術後肺機能式	107
T	TPR	157
	TXA <sub>2</sub>	157
	多列化 CT	167
	短腸症候群	83
	低 Na 血症	135
	低血糖	135
U	UFT/LV	23
V	VEGF-C	91
	VEGFR2	91
	VEGFR3	91
Y	予測術後肺機能式	107

# 近畿大学医学会会則

第 1 条 本会は、近畿大学医学会と称する。

第 2 条 本会は、医学の進歩発展に寄与し、医学的知識の向上と、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第 3 条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 近畿大学医学雑誌および Acta Medica Kinki University の発行
2. 学術講演会の開催
3. 学術図書の発行
4. その他本会の目的を達成するために必要な事業

第 4 条 本会は、次の会員をもって組織する。

正 会 員 近畿大学医学部に所属する教員，研修医，大学院学生および特別研究生

近畿大学学園の医学部以外の教職員および研究員で本会に入会を希望し評議員会で承認されたもの

近畿大学医学部卒業生

準 会 員 近畿大学医学部に在学する学生

名誉会員 本会の発展に著しい貢献のあった者で、幹事会の提議により評議員会で承認されたもの

特別会員 前記会員のほか、本会の主旨に賛同し入会を希望する医学関係者で評議員会で承認されたもの

賛助会員 本会の主旨に賛同し、本会に援助することを希望するもので評議員会で承認されたもの

第 5 条 会員は、附則に定める会費および入会金を納入しなければならない。

2. 会費を納入した会員は、近畿大学医学雑誌および Acta Medica Kinki University の配布を受けるほか、第 3 条の事業に参加することができる。
3. 準会員は第 3 条の事業に参加できるが雑誌の定期的配布は受けられない。但し学術講演会や雑誌に発表した場合は当該巻号の雑誌を希望により受けることができる。

第 6 条 本会に次の役員をおく。

会 長 1 名 近畿大学医学部長がこれにあたる

副 会 長 1 名 会長が委嘱する

顧 問 若干名 会長が委嘱する

幹 事 若干名 会長が委嘱する

評 議 員 若干名 会長が委嘱する

監 事 2 名 会員中より評議員会で選出し会長の承認を得る

2. 役員任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。

第 7 条 会長は、本会を統轄し、必要に応じて幹事会、評議員会を開催し、その議長となる。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のときは、これを代行する。

第 8 条 幹事は、幹事会を組織し、本会の会務（庶務・会計・編集その他）を分担し執行する。

第 9 条 評議員は、評議員会を組織し、本会の重要事項を評議する。

第 10 条 監事は、本会の会計および資産などを監査する。

第 11 条 総会は、年 1 回これを開催し事業の報告などを行う。

第 12 条 本会の会則を変更する場合は、評議員会において出席者の 2 分の 1 以上の同意を必要とする。可否

同数のときは議長の決めるところによる。

ただし評議員会の成立は2分の1以上の出席を要する。この場合委任状をもって出席に代えることができる。

第13条 本会の会計年度は、毎年1月1日から始まり12月31日に終わる。

第14条 本会の事務所は、近畿大学医学部内におく。

#### 附 則

1. この会則は、昭和51年11月1日から施行する。
2. この会則の改正は、平成10年6月18日から施行する。
3. 会費および入会金は次のごとく定める。

	会 費	入会金
正 会 員	年額 3,000円	1,000円
準 会 員	会費、入会金ともに無料とする	
特別会員	年額 3,000円	1,000円
賛助会員	年額 50,000円以上	

なお、会費・入会金を変更する場合は評議員会において定め、会員にその旨通知する。会費は、年度始めに前納する。

4. 会費未納の場合は、会員の資格を失う。
5. 会長は、編集委員若干名を医学部教員中から委嘱する。

編集委員は、医学雑誌等の発行に関する業務を行う。任期は3年とし、再任を妨げない。

(2007年5月24日改訂)

## 近畿大学医学会雑誌投稿規定

1. 近畿大学医学会は公式に2種の雑誌を刊行している。その一つは欧文誌の Acta Medica Kinki University (Acta Med Kinki Univ) で、用語は英語とするが、ドイツ語あるいはフランス語の論文も受付ける。他は和文誌の近畿大学医学雑誌(近畿大医誌)で、用語は日本語とする。
2. 投稿者は原則として近畿大学医学会会員に限る。ただし、編集委員会が特に依頼したものはこの限りではない。
3. 論文は医学に関する創意的な原著、総説、症例報告などで、原則として他の刊行物に発表もしくは受理されていないものに限る。
4. 原稿は良質な用紙を用い、本規定および別に定める原稿作成要項に従って作成され、内容と体裁が整っており、直ちに印刷することができる状態のものでなければならない。
5. 原稿の本文の長さ、ならびに図、表、および文献の数は全体のバランスにより制限することがある。
6. ヒトを対象とする研究の報告は、ヘルシンキ宣言の原則にのっとり倫理的になされたものである事を記載しなければならない。また、動物実験の報告は動物愛護の精神に基づき倫理的になされたものである事を記載しなければならない。
7. 既出版の図表などの引用については出版社および著者の承認書を添付し、また個人識別ができる患者の写真を掲載するときは、患者本人もしくは法定代理人の承諾の手紙を添付することが必要である。
8. 投稿の際は、原稿(original)およびコピー(Acta 4部、近畿大医誌3部)ならびに編集委員会所定の連絡票および原稿チェックリストを提出する。
9. 共同執筆の場合、近畿大学医学会所定の書式で、すべての共著者が当該原稿の投稿を承認したことを記述した資料を添付すること。
10. 投稿原稿の掲載の可否は、すべて編集長が依頼した担当編集委員及び複数の査読者による査読を経て、決定される。
11. 論文の掲載の順序は、原則として完成原稿の受理日の順とする。ただし、校正等に要する時間によっては掲載される号が変わることがある。
12. 校正は著者の責任において行われる。著者校正は初校のみとする。初校にあつては必要最小限の訂正に止め、行の増減を伴わないよう配慮すること。組版に影響するような大きな修正は編集長の許可を必要とする。指定の期日までに返却されないときは編集委員会の責任校了とする。
13. Acta Med Kinki Univ については、カラー写真の費用は全額著者が負担するものとする。近畿大医誌については、組版代および図版(写真を含む)費用の全額を著者が負担するものとする。また両誌とも別刷についてはすべて有料とする。尚、編集委員会からの依頼論文など特殊な場合の経費については、別途に定める。
14. 特急査読論文として当該年度の3月15日に学位記を授与されるための論文(甲)を9月1日より10月31日までの間に投稿する場合、近畿大学医学会事務室に特急査読料(100,000円)を納付した後に受付される。
15. 発行予定は、Acta Med Kinki Univ では年2号(6, 12月)、近畿大医誌では年4号(3, 6, 9, 12月)とする。
16. 投稿先は〒589-8511大阪狭山市大野東377番地の2 近畿大学医学部 近畿大学医学会雑誌編集室(電話072-366-0221 内線3218 FAX072-367-8810)とする。著者本人が持参するか、書留郵便で郵送すること。
17. 「原稿作成の手引」は各巻の第1号に掲載されている。また、必要な場合は編集室に直接申込むこと。
18. 論文の著者および共著者は、当該論文の著作権が近畿大学に帰属すること、および掲載された論文については冊子体以外の媒体で公開されることを承諾したうえで投稿する。

(2008年5月1日改訂)



## 編集後記

2010年の第3, 4合併号を出版させていただきます。本年の10月1日より、塩崎 均先生が医学部長に再任されました。塩崎先生のもと、新たな体制で近畿大学医学部及び附属病院が始動しました。本誌もさらに充実した内容にすべく、私自身も努力したいと思います。皆様方の御指導をよろしくお願い申し上げます。

今回から薬剤シリーズが、森山健三先生の監修のもとに始まりました。医学生・研修医の方はもちろんですが、既に医師として活躍している方々にも、とても参考になる内容と思います。

編集長 川田 暁

今年度、御多忙の中近畿大医誌と Acta Med Kink Univ に投稿された論文を査読して頂いた先生方に感謝の意を表して下記にお名前を列記致します。(論文受付順)

北山 仁士 (心臓血管外科准教授)	平野 豊 (中央臨床検査部, 循環器内科准教授)
足利竜一朗 (放射線診断学准教授)	栗田 隆志 (循環器内科准教授)
宮崎 俊一 (循環器内科教授)	有馬 秀二 (腎臓・膠原病内科准教授)
川畑由美子 (内分泌・代謝・糖尿病内科准教授)	汐見 幹夫 (消化器内科准教授)
竹山 宜典 (外科 肝胆膵部門教授)	北野 雅之 (消化器内科准教授)
松村 到 (血液内科教授)	上裕 俊法 (臨床検査教授)
加藤 天美 (脳神経外科教授)	三井 良之 (神経内科准教授)
西尾 和人 (ゲノム生物学教授)	中川 和彦 (腫瘍内科教授)
村上 卓道 (放射線診断学教授)	久米 裕昭 (呼吸器・アレルギー内科准教授)
大磯 直毅 (皮膚科講師)	佐藤 隆夫 (病院病理部教授)
重吉 康史 (解剖学教授)	中隣 克己 (生理学 I 講師)
稗島 州雄 (細菌学准教授)	磯貝 典孝 (形成外科教授)
宮澤 正顯 (免疫学教授)	森 一功 (耳鼻咽喉科教授)
植村 天受 (泌尿器科教授)	

## 近畿大学医学会役員

会長	塩崎 均	幹事(会計)	東田 有智
副会長	義江 修	〃	〃 楠 進
	松尾 理	〃 (編集)	川田 暁
顧問	大柳 治正	評議員	教授 全員
幹事(庶務)	池上 博司	監事	重吉 康史
〃	〃 竹村 司		

## 編集委員会

川田 暁 (編集長)			
東野 英明	伊藤 彰彦	池上 博司 (教育講座)	上裕 俊法
加藤 天美	中尾 慎一	松尾 理 (医学教育シリーズ)	松村 到
宮崎 俊一 (モーニング・イブニングセミナー)		宮澤 正顯	村上 卓道
中川 和彦	西尾 和人	奥村 二郎	奥野 清隆
竹村 司 (クリニカルクイズ)	巽 信二	竹山 宣典	

「原稿作成の手引き」は各巻の第1号にあります。  
また必要な方は編集部宛お申込み下さい。

## 近畿大学医学雑誌

第35巻 第3, 4号

平成22年12月25日 印刷  
平成22年12月25日 発行

発行人 塩崎 均

編集人 川田 暁

発行所 近畿大学医学会

☎589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377番地の2  
近畿大学医学部内

印刷所 近畿大学 管理部 用度課(出版印刷)

☎577-8502 大阪府東大阪市小若江3丁目4番1号

本書の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・  
出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。